

令和 4 年 7 月 20 日

令和 3 年度 特別の教育課程の実施状況等について

学 校 名	管理機関名	設置者の別
鹿嶋市立波野小学校（外 10 校）	鹿嶋市教育委員会	公立

1. 学校における特別の教育課程の編成の方針等に関する情報

学 校 名	特別の教育課程の編成の方針等の 公表 URL
鹿嶋市立波野小学校	<a href="http://www.sopia.or.jp/namino/wp/?page_id=8899">http://www.sopia.or.jp/namino/wp/?page_id=8899</a>
鹿嶋市立豊郷小学校	<a href="http://www2.sopia.or.jp/toyosato/%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%81%ae%e6%95%99%e8%82%b2%e8%aa%b2%e7%a8%8b%e3%81%ae%e5%ae%9f%e6%96%bd%e7%8a%b6%e6%b3%81">http://www2.sopia.or.jp/toyosato/%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%81%ae%e6%95%99%e8%82%b2%e8%aa%b2%e7%a8%8b%e3%81%ae%e5%ae%9f%e6%96%bd%e7%8a%b6%e6%b3%81</a>
鹿嶋市立豊津小学校	<a href="http://www2.sopia.or.jp/toyotu/wp/%e5%a4%96%e5%9b%bd%e8%aa%9e%e6%b4%bb%e5%8b%95%ef%bd%a5%e5%a4%96%e5%9b%bd%e8%aa%9e%e3%81%ae%e5%ad%a6%e7%bf%92">http://www2.sopia.or.jp/toyotu/wp/%e5%a4%96%e5%9b%bd%e8%aa%9e%e6%b4%bb%e5%8b%95%ef%bd%a5%e5%a4%96%e5%9b%bd%e8%aa%9e%e3%81%ae%e5%ad%a6%e7%bf%92</a>
鹿嶋市立鹿島小学校	<a href="http://www.sopia.or.jp/kasyo/wp/%e5%a4%96%e5%9b%bd%e8%aa%9e%e6%b4%bb%e5%8b%95%e3%83%bb%e5%a4%96%e5%9b%bd%e8%aa%9e%e3%81%ae%e5%ad%a6%e7%bf%92">http://www.sopia.or.jp/kasyo/wp/%e5%a4%96%e5%9b%bd%e8%aa%9e%e6%b4%bb%e5%8b%95%e3%83%bb%e5%a4%96%e5%9b%bd%e8%aa%9e%e3%81%ae%e5%ad%a6%e7%bf%92</a>
鹿嶋市立平井小学校	<a href="http://www2.sopia.or.jp/hiraies/wp/09englishactivity">http://www2.sopia.or.jp/hiraies/wp/09englishactivity</a>
鹿嶋市立三笠小学校	<a href="http://www.kashima.ed.jp/~mikasa-el/wp/?page_id=24990">http://www.kashima.ed.jp/~mikasa-el/wp/?page_id=24990</a>
鹿嶋市立鉢形小学校	<a href="http://www2.sopia.or.jp/hachikko/%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%81%ae%e6%95%99%e8%82%b2%e8%aa%b2%e7%a8%8b%e3%81%ae%e5%ae%9f%e6%96%bd%e7%8a%b6%e6%b3%81">http://www2.sopia.or.jp/hachikko/%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%81%ae%e6%95%99%e8%82%b2%e8%aa%b2%e7%a8%8b%e3%81%ae%e5%ae%9f%e6%96%bd%e7%8a%b6%e6%b3%81</a>
鹿嶋市立大同東小学校	<a href="http://www2.sopia.or.jp/daido/wp/%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%81%ae%e6%95%99%e8%82%b2%e8%aa%b2%e7%a8%8b%e3%81%ae%e5%ae%9f%e6%96%bd%e7%8a%b6%e6%b3%81%e7%ad%89%e3%81%ab%e3%81%a4%e3%81%84%e3%81%a6">http://www2.sopia.or.jp/daido/wp/%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%81%ae%e6%95%99%e8%82%b2%e8%aa%b2%e7%a8%8b%e3%81%ae%e5%ae%9f%e6%96%bd%e7%8a%b6%e6%b3%81%e7%ad%89%e3%81%ab%e3%81%a4%e3%81%84%e3%81%a6</a>
鹿嶋市立大同西小学校	<a href="http://www2.sopia.or.jp/daidouwp/?page_id=14165">http://www2.sopia.or.jp/daidouwp/?page_id=14165</a>
鹿嶋市立中野東小学校	<a href="http://www.kashima.ed.jp/~nakahiga-el/%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%81%ae%e6%95%99%e8%82%b2%e8%aa%b2%e7%a8%8b%e3%81%ae%e5%ae%9f%e6%96%bd%e7%8a%b6%e6%b3%81">http://www.kashima.ed.jp/~nakahiga-el/%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%81%ae%e6%95%99%e8%82%b2%e8%aa%b2%e7%a8%8b%e3%81%ae%e5%ae%9f%e6%96%bd%e7%8a%b6%e6%b3%81</a>
鹿嶋市立中野西小学校	<a href="http://www.kashima.ed.jp/~nakanowel/%e2%98%8502%e3%80%80%e5%ad%a6%e3%81%b3%e3%81%ae%e5%ba%83%e5%a0%b4/%e2%98%8506%e3%80%80%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%81%ae%e6%95%99%e8%82%b2%e8%aa%b2%e7%a8%8b%e3%81%ae%e5%ae%9f%e6%96%bd%e7%8a%b6%e6%b3%81">http://www.kashima.ed.jp/~nakanowel/%e2%98%8502%e3%80%80%e5%ad%a6%e3%81%b3%e3%81%ae%e5%ba%83%e5%a0%b4/%e2%98%8506%e3%80%80%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%81%ae%e6%95%99%e8%82%b2%e8%aa%b2%e7%a8%8b%e3%81%ae%e5%ae%9f%e6%96%bd%e7%8a%b6%e6%b3%81</a>

## 2. 学校における自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学 校 名	自己評価結果の公表 URL	学校関係者評価結果の公表 URL
鹿嶋市立波野小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立豊郷小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立豊津小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立鹿島小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立平井小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立三笠小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立鉢形小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立大同東小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立大同西小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立中野東小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立中野西小学校	上記のとおり	上記のとおり

## 3. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

### (1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

- ☒ 計画通り実施できている
- ☐ 一部、計画通り実施できていない
- ☐ ほとんど計画通り実施できていない

### (2) 実施状況に関する特記事項

なし

### (3) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

- ☒ 実施している
- ☐ 実施していない

<特記事項>

なし

## 3. 実施の効果及び課題

### (1) 特別の教育課程の編成・実施により達成を目指している目標との関係

これからの時代において必要とされるグローバルな視野を持った人材を早期から育成することを目標とするなか、市主催の英会話教室参加児童数が増えたり、県事業であ

るプレゼンテーションフォーラムに積極的に参加する生徒が増えたりしている。

また、本市において、文科省の目標でもある「中学校３年生卒業時の英語力が CEFR A1 レベル（英検３級など）以上の生徒が 50%以上という目標に対して、４年間に渡り目標を達成している。

一方、小中学校の接続、学びの継続性には課題がみられる。

## （２）学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

本市においては、小学校第１学年から外国語活動を実施してきた。

小学校第６学年対象外部調査「GTEC Junior 2（４技能）」において、話す力が全体参考値を6.7ポイント上回るなど、４技能トータルで全体参考値を13.3ポイント上回る結果となった。（４技能トータル480）第１学年から外国語活動を実施することにより、児童の話す力につながっていることが一つの要因として考えられる。

一方、聞く力は全体参考値と同ポイントに留まっているところである。

聞く力の問題別にみると、「会話での質問の答えがわかる」「まとまった英語をきいて内容がわかる」問題において、前年度の本市値を下回った。

児童が具体的な情報を聞き取ったり、短い話の概要を捉えたりするなど、目的をもった聞き取る活動を行う必要がある。

## ４．課題の改善のための取組の方向性

３に示すような課題を踏まえて、引き続き系統的な英語教育の推進に努める。その手立てとして以下３点を示す。

１点目は、小学校第１・２学年における授業づくりである。

市のシラバスをもとに、市の独自教材「鹿嶋市 T P R」を活用するなど、児童の発達段階に合わせたLESSンプランや教材を活用していく。

２点目は、「英語を活用する場の提供」「英語力を確かめる場の提供」である。

小学校３・４年生、小学校５・６年生対象に英会話教室を開催し、活用する場の提供、小学校６年生において、４技能外部試験 GTEC Junior 2 を実施し、英語力を確かめる場の提供を行う。

３点目は、アセスメントテストや外部試験等の結果を生かすことである。

県ではアセスメントテストとして英語 E S G（旧英語トライアル）を実施、市では外部試験 GTEC Junior2 を実施している。それらのフィードバックをもとに、必要な手立てを考えるなど、RPDCA サイクルでの授業づくりを行う。

これらの方向で本特例の改善を図ることが必要と考えられる。

そして系統的な英語教育を推進するために、各校と教育委員会の両輪で学びづくりをしていく。